

各 位

平成24年10月吉日

(一社) 全国上下水道コンサルタント協会東北支部
支 部 長 藤島 芳男

平成24年度水コン協東北支部技術講習会について (ご案内)

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、(一社) 全国上下水道コンサルタント協会東北支部では、支部会員の技術研鑽の一環として、技術講習会を下記のとおり開催致しますので、ご案内申し上げます。

記

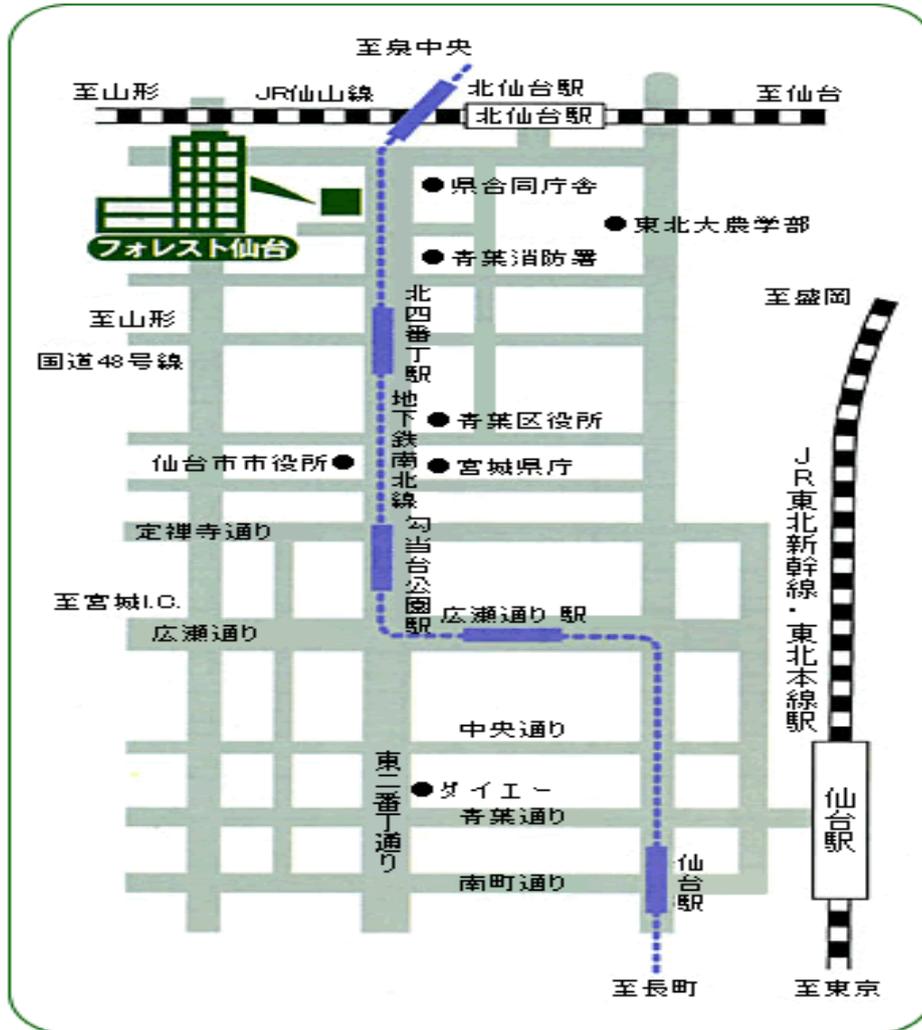
- 開催日時 平成24年11月14日(水) 10:00～16:40
- 開催場所 フォレスト仙台 (別添 地図参照) 2階 第一フォレストホール
受 付 9:30～
- 講習内容
10:10～11:50
「下水道施設への地震対策工法について」
講 師 下水道既設管路耐震技術協会
① 12:50～15:20
「クイックプロジェクトについて」
講 師 国土交通省国土技術政策総合研究所
(財) 下水道新技術推進機構
② 15:30～16:30
「下水道における放射能性物質対策について」
「下水道における低炭素、省エネルギー化の取り組みについて」
講 師 日本下水道事業団 東北総合事務所
所 長 中 沢 均 氏
- 参加費 2,000円(昼食は各自でお願いいたします。)
※会員および自治体等の方は無料です。
- 申込方法 参加ご希望の方は、同封の申込書に必要事項を記入の上、E-mail または FAX で
お申込みください。定員70名を予定しています。超過の場合、申し込み順で
締め切らせて頂きます。
- 申込期限 平成24年10月31日(水)
- 送付先 担当技術委員 (株) エイト日本技術開発 東北支社 小 亀 長 寛
E-mail : kogame-o@ej-hds.co.jp
(Tel) 022-712-5287 (Fax) 022-264-2829

注) 本講習会の参加者には、CPDプログラム受講証明書をお渡しします。

■ 会場のご案内 ■

フォレスト仙台

仙台市青葉区柏木 1-2-45 (財団法人 宮城県教育会館)(Tel) 022-271-9340



フォレスト仙台(2階 第一フォレストホール)

《 交通のご案内 》

- | | |
|------------|--|
| タクシーご利用の場合 | JR仙台駅より約10分 |
| 地下鉄ご利用の場合 | 市営地下鉄「北四番丁駅」下車、「北2出口」より 徒歩約7分 |
| JRご利用の場合 | JR仙山線「北仙台駅」下車、徒歩約10分 |
| バスご利用の場合 | JR仙台駅周辺のバス停より北仙台方面行きに乗りし「堤通雨宮町」下車
徒歩2分
〈仙台市営バス のりば 13番、14番(バスプール)〉
〈宮城交通バス のりば 20番、21番(仙台ホテル前)〉 |

※喫煙所は2階リフレッシュルーム隣に有ります。

平成24年度 技術講習会 参加申込書

E-mail : kogame-o@ej-hds.co.jp
(Tel) 022-712-5287 (Fax) 022-264-2829
(株) エイト日本技術開発 東北支社 小亀 長寛

(一社)全国上下水道コンサルタント協会東北支部
事務局 技術講習会担当宛

会社名 _____

平成24年11月14日の技術講習会参加者は以下のとおりです。

役職名	参加者氏名	担当業務

※ 講習会参加費は、当日会場でお支払いください。

平成24年度(一社)全国上下水道コンサルタント協会東北支部

技術講習会・実務者研修会プログラム

2012年11月14日(水)

会場：フォレスト仙台 2階 第1フォレストホール

10:00～10:10 (10分)	開会挨拶	(一社)全国上下水道コンサルタント協会 東北支部 支部長 藤島 芳男
実務者研修会		
10:10～11:50 (100分)	1. マンホール浮上抑制工法について 2. 既設人孔耐震化工法について 3. 更生管マンホール接続部耐震化工法について	講師：下水道既設管路耐震技術協会
11:50～12:50	昼 食	
技術講習会		
12:50～14:00 (70分)	クイックプロジェクト(1)	講師：国土交通省国土技術政策総合研究所 (財)下水道新技術推進機構
14:00～14:10	休 憩	
14:10～15:20 (70分)	クイックプロジェクト(2)	講師：国土交通省国土技術政策総合研究所 (財)下水道新技術推進機構
15:20～15:30	休 憩	
15:30～16:30 (60分)	1. 下水道における放射性物質対策について 2. 下水道における低炭素、省エネルギー化の取り組みについて	講師：日本下水道事業団 東北総合事務所 所 長 中沢 均
16:30～16:40 (10分)	閉会挨拶	(一社)全国上下水道コンサルタント協会 東北支部 技術委員長 齋藤 勇治